

VI 技能検定推進会議の事業計画

1. 事業概要

技能検定推進会議は、国家検定実技試験の公正性が保たれるよう体制作りに務める。試験が適正かつ円滑行われるよう以下の事項について関係機関に働きかける。

- (1) 試験が行われる各地区内で解決出来ない課題問題は、中央職業能力開発協会中央技能検定委員会へ改善要望を提案する。
- (2) ばね工業会会長へ中央能力開発協会中央技能検定委員候補者を推薦する。
- (3) 各都道府県の技能検定試験への提案及び連絡。

2. 事業の詳細

2. 1 円滑な活動推進のため技能検定試験公示後の本年 9 月、試験終了後の平成 23 年 3 月に会議を開催し以下の事項について検討する。

- (1) 地区毎の課題問題の整理
- (2) 課題問題の解決方法協議
- (3) 実技試験運営の改善
 - 試験材料の標準化
 - 測定方法の標準化
 - 判定基準の標準化
 - 運営方法の細目標準化
 - 会計処理方法の標準化

2. 2 国家検定技能士育成強化への協力

技能士の育成に力を入れた活動をしている技術委員会へ、必要な情報を提供する為、年度初めに技術委員会正副委員長と技能検定推進会議正副議長による情報交換会を開催する。